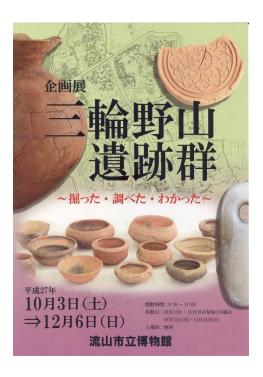
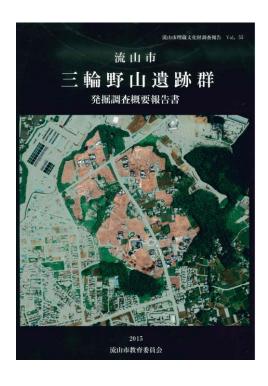
流山市立博物館 年 報 NO.38 平成27年度









目 次

1	平成 27 年度の博物館運営	— 1
	■事業の概要	
	主要実施事業	
	■統計資料	
	予算・決算	
	月別入館者数	
	館外事業参加者数	
	博物館利用者数	
	■出版活動	
	出版物	
	図書販売実績	
	■施設管理	
	第2展示室利用状況	
2	展示公開事業 ————————————————————————————————————	– 6
	■企画展「ちょっと昔のくらし」	
	■企画展「三輪野山遺跡群 ~掘った・調べた・わかった~」	
3	教育普及事業 ————————————————————————————————————	– 8
	■企画展関連事業	
	企画展「ちょっと昔のくらし」関連事業	
	企画展「三輪野山遺跡群 ~掘った・調べた・わかった~」関連事業	
	■博物館「知の講座」~市内最大の前方後円墳鰭ヶ崎三本松古墳に迫る~	~
	■大人の講座	
	■博物館子ども教室	
	出前子ども教室「セントラルパークフェスタ 2015」	
	■博物館実務実習生の受入れ	
	■講師派遣	
	■職場体験学習	
4	調査研究事業	- 11
	■企画展「ちょっと昔のくらし」に関する調査研究	
	■企画展「三輪野山遺跡群〜掘った・調べた・わかった〜」に関する調響	查研
	究	
5	市史編さん事業 —————————————————————	- 12
	■流山市史編さん審議会	
	■事業	
	古文書の解読	
	市史講座「古文書講座」	
6	収集保管事業	13
	■新収蔵資料	
	■二次資料	
	■資料の館外貸出し	
	■資料の閲覧・撮影・転載許可	

7	文化財保護・活用事業 ————————	16
	■流山市文化財審議会	
	■指定文化財	
	流山市内の指定文化財数	
	千葉県指定文化財一覧	
	流山市指定有形文化財一覧	
	流山市指定無形文化財一覧	
	流山市指定民俗文化財一覧	
	流山市指定記念物一覧	
	国登録有形文化財	
	■文化財保護推進事業	
	文化財調査事業	
	文化財管理事業	
	指定文化財支援事業	
	国登録有形文化財の修理等に関する補助金	
	遺跡現地説明会	
8	埋蔵文化財保護推進事業 ————————————————————————————————————	20
9	埋蔵文化財発掘調査事業 ————————————————————————————————————	21
10	発掘調査の整理・報告書刊行事業 —————	22
	■整理・報告書刊行事業	
	■受託発掘調査報告書刊行事業	
	■出土資料保存処理・分析	
11	流山市立博物館のあらまし ———————	23
	■設置の目的	
	■沿革	
	■施設概要	
	■設備概要	
	■平成 27 年度博物館組織	
	職員	
	臨時職員	
12	関連施設の利用状況 ————————————————————————————————————	28
	■一茶双樹記念館利用状況	
	■杜のアトリエ黎明利用状況	
	■指定管理者による関連施設自主事業一覧	
	一茶双樹記念館	
	杜のアトリエ黎明	
	その他	
13	博物館友の会活動状況 ———————————	33
14	交通のご案内	34

1 平成 27 年度の博物館運営

■事業の概要

展示公開事業では、企画展「ちょっと昔のくらし」、「三輪野山遺跡群 ~掘った・調べた・わかった~」を開催した。

教育普及事業では、博物館子ども教室を 13 回、6 年目となる「博物館夏休み体験スペシャル」を 2 回、大人の講座を 3 回実施した。また、博物館「知の講座」を開催し、市内最大の前方後円墳である鰭ヶ崎三本松古墳の調査の成果を市民に紹介することができた。

博物館実習においては実習生を2名、中学生高校生の職場体験学習は6校から13名を受け入れた。一方、講師派遣件数は9件である。

市史編さん事業では、古文書の解読、『チェック! 流山のむかし』の執筆・編集、刊行を 行った。また、市史編さん審議会を開催するとともに、市史講座「古文書講座」全4回を実施 した。

文化財保護事業については、市内の文化財説明看板1基を建替え、1基を新設し、1基を作成・貸与した。

発掘調査は10件実施した。

●主要実施事業

内容
子ども教室「アンギン織を体験してみよう」
子ども教室・子どもの日スペシャル「勾玉をつくってみよう」
セントラルパークフェスタ2015参加「勾玉づくり・土器を持ってみよう」
大人の講座「クテ打ち組紐を体験しよう」(6月11日・6月18日/全2回)
子ども教室「茶道教室」
企画展「ちょっと昔のくらし」(~9月13日)
加村台遺跡K地点遺跡見学会
子ども教室・夏休み体験スペシャル1「貝アクセサリーをつくってみよう」
企画展関連事業「ジオラマづくりを体験しよう」
子ども教室・夏休み体験スペシャル2「クテ打ち組紐を体験してみよう」
博物館実習生受入れ(~9月3日)
企画展関連事業・子ども教室「昔の道具と遊びを体験しよう」
子ども教室「万華鏡をつくってみよう」
企画展「三輪野山遺跡群 ~掘った・調べた・わかった~」(~12月6日)
第1回文化財審議会
子ども教室「アンギン織を体験してみよう」
企画展関連事業「ギャラリートーク」
企画展関連講座「三輪野山貝塚の"漆"から見た縄文人の生活と文化」
大人の講座「アンギン織」(11月5日・11月12日・11月19日/全3回)
企画展関連講座「三輪野山遺跡群から出土した特殊石器の意義 -縄文後期から弥生中期まで-」
子ども教室「勾玉をつくってみよう」
企画展関連事業「ギャラリートーク」
企画展関連講座「三輪野山遺跡群における古墳時代のはじまり」

月 日	内容
11月28日(土)	鰭ヶ崎三本松古墳発掘現場説明会
12月5日(土)	子ども教室「木の実工作を体験しよう」
12月19日(土)	知の講座「市内最大の前方後円墳鰭ヶ崎三本松古墳に迫る」
1月15日(金)	第1回市史編さん審議会
1月16日(土)	子ども教室「正月遊びを体験しよう<たこ作り教室・親子たこあげ大会・お正月 遊びコーナー>」
2月6日(土)	市史講座「古文書講座」(2月6日・2月20日・3月5日・3月19日/全4回)
2月21日(日)	子ども教室「ひな人形をつくってみよう」
3月12日(土)	子ども教室「土偶をつくってみよう」
3月17日(木)	大人の講座「勾玉づくり」
3月17日(木)	第2回文化財審議会

■統計資料

●予算・決算

(単位:円)

事業名	予算現額	事業名	予算現額
事 未 泊	決 算 額	尹 未 石	決 算 額
10.05.07.01.02	20, 853, 044	10.05.11.01.02	3, 234, 120
図書・博物館施設管理事業	18, 895, 677	文化財保護推進事業	2, 747, 265
10.05.07.01.03	5, 078, 000	10.05.11.01.53	281,000
図書・博物館事務管理事業	4, 794, 414	文化財看板設置及び立替事業	224, 640
10.05.08.01.07	2, 617, 000	10.05.11.02.04	32, 988, 139
博物館活動事業	2, 229, 556	埋蔵文化財発掘調査事業	32, 845, 973
10.05.08.01.08	1, 329, 000	10·05·11·02·05 発掘調査の整理・報告書	25, 074, 741
一茶双樹記念館維持管理事業	1, 284, 034		24, 142, 881
10.05.08.01.09	155, 000	10·05·11·02·06 埋蔵文化財整理室・収蔵施設管理	1, 941, 000
杜のアトリエ黎明維持管理事業	154, 013		1, 451, 114
10.05.08.01.11	6, 086, 000	10.05.11.02.54	2, 080, 000
企画展開催事業	4, 242, 274	受託発掘調査報告書刊行事業	2, 052, 098
10·05·08·01·58 一茶双樹記念館及び杜のアトリエ	13, 269, 000	10·05·11·02·56 南高架下埋蔵文化財収蔵庫一部撤	0
黎明指定管理者事業	13, 269, 000	去及び復元作業	0
10.05.08.02.02	3, 763, 000	습 計	118, 749, 044
市史編さん活動事業	3, 636, 031	<u>П</u> П	111, 968, 970

※上記予算・決算額には、職員の人件費は含まれていない。□□

執行率94%

●月別入館者数

月	個 人 入館者数	昇降機等 利用者数	計	団 体入館者数	団体数	合 計	開館 日数	人/目
4 月	1, 491	6	1, 497	13	1	1,510	25	60.4
5 月	1,527	77	1,604	39	5	1, 643	27	60.9
6 月	1, 297	39	1,336	494	8	1,830	24	76. 3
7 月	2, 689	121	2,810	0	9	2,810	27	104.1
8 月	2, 912	154	3,066	0	7	3, 066	26	117.9
9 月	1,640	118	1,758	82	7	1,840	25	73. 6
10 月	2, 147	50	2, 197	0	3	2, 197	27	81.4
11 月	2, 208	102	2, 310	59	1	2, 369	25	94.8
12 月	1, 453	46	1,499	42	1	1, 541	24	64. 2
1 月	1,679	42	1,721	439	4	2, 160	24	90.0
2 月	2, 283	28	2, 311	0	0	2, 311	24	96. 3
3 月	2, 438	66	2, 504	32	3	2, 536	26	97. 5
合 計	23, 764	849	24, 613	1, 200	49	25, 813	304	84. 9

●館外事業参加者数

※知の講座~市内最大の前方後円墳鰭ヶ崎三本松古墳に迫る~

会場: 生涯学習センター 82 人

※博物館子ども教室(全13回中6回を館外で実施) 262人

内訳: 一茶双樹記念館2回30人森の図書館1回19人下花輪福祉会館及び広場1回169人おおたかの森センター2回44人

※セントラルパークフェスタ2015

会場: 生涯学習センター 156 人

●博物館利用者数 *入館者数と各事業参加者数合計 28,438 人

■出版活動

●出版物

名 称	判	頁	部 数
『流山市立博物館年報 No.37 平成26年度』	A4	48	250
『チェック! 流山のむかし』	В6	204	1,000

●図書販売実績

*絶版非掲載

(一茶双樹記念館) は一茶双樹記念館のみで販売

商品コード	書 名	販価	販売数	商品コード	書名	販価	販売数
101	流山市史 通史編 I	2,620	0	305	9 流山の衣生活	1,050	0
102	流山市史 通史編Ⅱ	2,500	2	306	10 河川と流山	1,360	0
103	流山市史 八木村誌	4,200	0	307	11 流山の屋敷神	1,470	0
104	流山市史 流山町誌	4,200	0	308	12 流山の道	1,260	1
105	流山市史 新川村関係文書	4,200	1	309	13 流山糧秣廠	1,050	7
106	流山市史 別巻·利根運河資料集	5, 250	2	310	16 不思議	1,360	3
107	流山市史 近世資料編 I	5, 250	0	311	18 流山と自転車	580	2
108	流山市史 近世資料編Ⅱ	5, 250	0	312	19 中野久木谷頭遺跡	900	11
109	流山市史 近世資料編Ⅲ	6,300	1	313	20 吉野誠の世界	600	5
110	流山市史 近世資料編IV	6,300	1	314	21 流山の醸造業Ⅰ【資料編】	1,260	2
111	流山市史 近世資料編V	6,300	1	315	22 流山の醸造業Ⅱ【本文編】	1, 150	9
112	流山市史 近世資料編VI	4,720	0	316	23 博物館でタイム・トリップ	710	47
113	流山市史 植物編	4,200	0	317	24 流山庚申塔探訪	1,330	8
114	流山市史 民俗編	6,300	1	318	25 懐かしの流山Ⅱ	700	35
115	流山市史 文化財編	4,200	0	319	26 中世の流山を探る	1,000	13
201	流山市史研究 第3号	1,050	2	320	27 利根運河120年の記録	1,000	15
202	流山市史研究 第4号	1, 150	1	321	28 前方後方墳と方墳	1,000	18
203	流山市史研究 第5号	1,260	1	322	29 流山の地名を歩く	500	33
204	流山市史研究 第6号	1, 150	0	323	30 流山建物アラカルト	1,000	44
205	流山市史研究 第7号	1,260	0	401	聞き書き 流山の野菜作り	340	3
206	流山市史研究 第8号	1, 150	0	402	聞き書き 電化製品のある暮らし	380	2
207	流山市史研究 第9号	1, 150	0	403	展示図録·第2集	520	2
208	流山市史研究 第10号	1,260	0	404	館蔵品図録	1,050	0
209	流山市史研究 第11号	1, 150	0	405	館蔵品図録Ⅱ	1,050	0
210	流山市史研究 第12号	1,050	1	406	笹岡了一・人と画業の軌跡	730	0
211	流山市史研究 第13号	1,050	0	407	流山市文化財マップ	300	16
212	流山市史研究 第14号	1,050	0	408	聞き書き 流山の昔の暮らし	380	7
213	流山市史研究 第15号	1,050	4	409	三輪野山貝塚調査概要報告書	1,000	7
214	流山市史研究 第16号	730	1	410	通運丸で結ばれた関宿・野田・流山	800	5
215	流山市史研究 第17号	500	4	411	ふるさと流山のあゆみ	880	199
216	流山市史研究 第18号	500	0	412	三輪野山遺跡群発掘調査概要報告書	1,000	143
217	流山市史研究 第21号	500	2	501	メモパッド	100	87
218	流山市史研究 第22号	500	8	502	30周年記念テレカ+メモパッド	600	0
301	4 流山の絵馬と額	1,260	0		絵葉書セット(一茶双樹記念館)	800	0
302	6 流山の職人	1,470	0		絵葉書バラ (一茶双樹記念館)	100	41
303	7 流山の農業	840	2		短冊 (一茶双樹記念館)	700	3
304	8 流山の講	1,360	0		平成27年度 販売計		803

■施設管理

●第2展示室利用状況

企画展等で利用していない時は、市民の歴史研究や文化活動を支援するため、無料で貸出 しをしている。

利用期間	主催者	利 用 内 容	期間内入館者数
12月12日(土)~ 1月13日(水)	ギャラリーよし 小坂 義弘	流山街道を歩く 吉岡忠介陶想展	1,192人
1 月 16 日 (土) ~ 1 月 31 日 (日)	茂野 佳奈子 (柰園)	小林一茶の世界に迫る 茂野柰園展	1,487人
2月4日(木)~2月14日(日)	飯田 信義 長谷部 年春	飯田信義・長谷部年春2人展 切り絵 と切り絵行灯	1,039人
2 月 21 日 (日) ~ 3 月 19 日 (土)	流山ひなまつり の会	流山つるし雛ひな巡り	2,921人
	合	計	6,639人

参考

7月11日(土) ~ 9月13日(日) 「ちょっと昔のくらし」 56日間 10月3日(土) ~ 12月6日(日) 「三輪野山遺跡群 ~掘った・調べた・わかった~」 56日間

主催事業で使用した日数:合計 112日

2 展示公開事業

■企画展「ちょっと昔のくらし」

開催期間=平成 27 年 7 月 11 日 (土) \sim 平成 27 年 9 月 13 日 (日) 観覧者数=6,302 人 %会期 56 日間





開催趣旨

電気やガスや水道が当たり前ではなかった「ちょっと昔」、人々 はどのように暮らしていたのか。その後どのように移り変わって、 今の暮らしがあるのか。残された道具や写真などを手がかりに振 り返った。

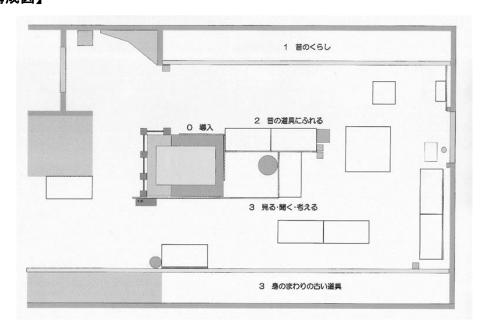
この企画展では、社会科で昔の暮らしについて学習する小学 3 年生はもちろん、老若男女が暮らしの移り変わりに思いを馳せ、語り合う場となることを企図した。

【展示状況】





【展示構成図】



■企画展「三輪野山遺跡群 ~掘った・調べた・わかった~」



開催趣旨

昭和63年から平成19年まで実施された三輪野山遺跡群の発掘調査は、総面積16~クタールに及んだ。

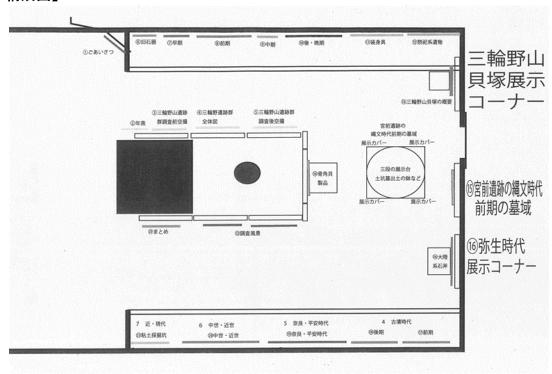
これまで断片的な公開に留まっていた同遺跡群の調査成果を、 旧石器時代から近現代まで網羅的に展示することで、長年にわたる 発掘調査・整理作業によって得られた遺跡の情報を、出土遺物や図 面・写真等で公開するもの。

【展示状況】





【展示構成図】



3 教育普及事業

■企画展関連事業

●企画展「ちょっと昔のくらし」関連事業

展示の理解を深めるため、関連事業を実施した。

月 日	内 容 ・ 演 題	講師	場所	参加者数
8月4日(火)	ジオラマづくりを体験しよう	久保達夫(熟年工房)	中央図書館会議室	7人
8月27日(木)	昔の道具と遊びを体験しよう	昔の遊びと遊ぼう会	博物館ピロティ	60人





●企画展「三輪野山遺跡群 ~掘った・調べた・わかった~」関連事業

展示の理解を深めるため、関連事業を実施した。

月 日	内 容 ・ 演 題	講師	場所	参加者数
10月24日(土) 午前				24人
午後	ギャラリートーク	博物館職員(企画展 担当者)	博物館第2展示室	14人
11月15日(日)		14311		28人
11月3日(火・祝)	三輪野山貝塚の"漆"から見た縄文人の 生活と文化	永嶋 正春(元国立 歴史民俗博物館)	中央図書館会議室	30人
11月8日(日)	三輪野山遺跡群から出土した特殊石器の 意義 -縄文後期から弥生中期まで-	小澤 清男(千葉市 立郷土博物館)	中央図書館会議室	25人
11月23日(月・祝)	三輪野山遺跡群における古墳時代のはじまり	高花 宏行(白井市 郷土資料館)	中央図書館会議室	31人





■博物館「知の講座」~市内最大の前方後円墳鰭ヶ崎三本松古墳に迫る~

市民に最新最先端の学問的情報を発信する講座。

月 日	講師	演 題	参加者数
	下津谷 達男(日本考古学協会 会員)		
	古谷 毅(東京国立博物館)	 	
12月19日(土)	辰巳 祐樹(筑波大学大学院一 貫性博士課程歴史・人類学専 攻)	市内最大の前方後円墳鰭ヶ崎 三本松古墳に迫る	82人
	博物館職員		

■大人の講座

教育普及活動の一環として、大人を対象とした講座。3講座、計6回実施した。

口	月日	講師	内 容	参加者数	
1	6 月 11 日 (木) 18 日 (木) ※全2回	博物館職員	クテ打ち組紐を体験しよう	19人	
2	11 月 5 日 (木) 12 日 (木) 19 日 (木) ※全3回	博物館職員	アンギン織	23人	
3	3 月 17 日 (木)	博物館職員	勾玉づくり	14人	
合 計					

■博物館子ども教室

小中学生を対象として、「アンギン織」「勾玉づくり」「茶道教室」等の体験講座を毎月1回 実施した。

口	月	目	講	師	内	容	会 場		参加者数
1	4月18日(土)	博物館職員		アンギン織を体	験してみよう	中央図書館会議	美室	20人
2	5月6日(水・祝)	博物館職員		子どもの日スペ 玉をつくって <i>る</i>		博物館ピロ	ティ	49人
3	6月20日(土)	流山市茶道	親和会	茶道教室		一茶双樹記	念館	16人
4	7 月 18日(土)	博物館職員		博物館夏休み体ル1 貝アクセ くってみよう		おおたかの ^を ンター会議		25人
5	8月6日(土)	博物館職員		博物館夏休みん ル2 クテ打ち してみよう		中央図書館会議	養室	11人
6	8月27日(木)	博物館職員		昔の道具と遊び	を体験しよう	中央図書館会議	美 室	80人
7	9月19日(土)	博物館職員		万華鏡をつく。	ってみよう	森の図書館		19人
8	10月18日(日)	博物館職員		アンギン織を体	験してみよう	中央図書館会議	美 室	18人
9	11月15日(日)	博物館職員		勾玉をつくって	てみよう	中央図書館会議	美 室	17人
10	12月5日(土)	博物館職員		木の実工作を体	本験しよう	おおたかの ンター会議室		19人
11	1月16日(土)	流山市青少年 議(博物館は て実施)		正月遊びを体験 作り教室・親三 会・お正月遊び	子たこあげ大	下花輪福祉 及び広場	会館	169人

口	月	目	講	師	内	容	会	場	参加者数
12	2月21日	1(目)	博物館職員		ひな人形をつ	くってみよう	一茶双樹	記念館	14人
13	3 月 12 日	1 (土)	博物館職員		土偶をつく・	ってみよう	中央図書館	官会議室	6人
			合			計			463人

●出前子ども教室「セントラルパークフェスタ 2015」

月 日	会 場	内 容	参加者数
6月7日(日	流山市生涯学習センター (主催:流山市民活動推進センター)	勾玉づくり・土器を持ってみよう	156人

■博物館実務実習生の受入れ

平成27年度の博物館実習は、8月26日(水)から9月3日(木)までのうち8月29日(土)から31日(月)を除く6日間実施した。東京女子大学現代教養学部、茨城大学教育学部から各1名、合計2名を受け入れた。

博物館実習日程

月日	実 習 内 容
8月26日(水)	ガイダンスと館の概要説明(講義)・館内見学・課題学習(相互発表)・収集保管の流れ(講義)
8月27日(木)	教育普及講座のサポート(実習)
8月28日(金)	考古資料取扱い、調査・整理等(実習)
9月1日(火)	文化財保護の現況と市内の文化財(講義・見学)
9月2日(水)	収蔵写真の整理と目録作成 (講義・実技)
9月3日(木)	管理業務(実習)・反省会

■講師派遣

市民を中心とした団体及び学校等からの要請により、職員を講師として派遣した。

月 日	派遣先	対象・内容	参加者数
4月21日(火)	八木南小学校	6年生社会科学習実習「勾玉づくり」	23 人
6月22日(月)	おおたかの森センター	流史会講義「近世文書に見る庶民の姿」	18 人
6月27日(土)	加村台遺跡K地点	流山市教育研究会社会科部会発掘現場説明会	36 人
9月30日(水)	松ケ丘地区ふれあいの 家野間土手	松ケ丘地区ふれあいの家野間土手ボランティ ア講義「流山の民話について」	12 人
11月15日(日)	流山市立森の図書館	森の図書館主催講座 「流山の仏像を知る」	66 人
1月21日(木)	東深井小学校	3年生社会科学習講義「昔のくらしと道具」	135 人
1月26日(火)	向小金小学校	3年生社会科学習講義「昔のくらしと道具」	83 人
2月2日(火)	江戸川台小学校	3年生社会科学習講義「昔のくらしと道具」	95 人
2月4日(木)	長崎小学校	3年生社会科学習講義「昔のくらしと道具」	108 人
	· 合	計	576 人

■職場体験学習

市内の中学校・高等学校からの要請により、キャリア教育推進事業に協力した。体験学習の 場所は博物館及び鰭ヶ崎三本松古墳発掘現場、八木南小・流山北小埋蔵文化財整理室。

実 施 日	学 校 名	学年	参加者数
9月8日(火)	流山市立八木中学校	2年生	2人
11月 5日(木)	流山市立おおたかの森中学校	2年生	3人
11月12日(木)	流山市立北部中学校	2年生	2人
11月11日(水)・13日(金)	千葉県立流山北高等学校	2年生	2人
11月18日(水)	流山市立西初石中学校	2年生	2人
11月19日(木)	流山市立南部中学校	2年生	2人
合	計		13人

4 調査研究事業

■企画展「ちょっと昔のくらし」に関する調査研究

期間 = 4月 \sim 7月

■企画展「三輪野山遺跡群 ~掘った・調べた・わかった~」に関する調査研究

期間 = 4月 \sim 9月

5 市史編さん事業

■流山市史編さん審議会

市史編さん事業の推進に当たり、市史編さん事業に対する要望や意見を広く求め、その方向性を検討するため、平成28年1月15日(金)に開催した。

流山市史編さん審議会委員名簿

氏	名	役 職	備考
相原	正義	聖徳大学・中央学院大学講師	副会長 学識経験者
青柳	孝司	_	公募
小川	浩	元昭和女子大学講師	会長 学識経験者
小疇	尚	明治大学名誉教授	学識経験者
下津名	3 達男	日本考古学協会会員	学識経験者
清藤	一順	元 千 葉 県 立 中 央 博 物 館 自 然 誌 歴 史 研 究 部 長	学識経験者
中村	智	_	公募
堀部	昭夫	元千葉県立現代産業科学館副館長	学識経験者
村田	一二	元小中学校長	学識経験者
山田	友冶	聖徳大学講師	学識経験者

任期 平成26年10月1日から平成28年9月

■事業

●古文書の解読

寄贈・寄託された古文書や借用した古文書の解読を継続して進め、流山の歴史を明らかにする。

収蔵点数 27,357 点のうち、平成 27 年度は恩田家文書 968 点について解読を行った。

●市史講座「古文書講座」

市史編さん活動事業の一環として、初心者を対象とした古文書講座を実施した。全4回。 講師は4回とも高尾善希(武蔵野市立ふるさと歴史館学芸員・立正大学非常勤講師)

口	月 日	内 容	参加者数
1	2月6日(土)	古文書入門、一歩手前 一江戸時代の人は、なぜくずし字を書くのか—	35人
2	2月20日(土)	カタチから入る古文書入門 一読めなくても何となくわかること—	33人
3	3月5日(土)	百姓の税額、どのくらい? 一年貢割付状一	31人
4	3月19日(土)	お金からみた江戸時代 一金・銀・銭の三貨制度―	30人
		合計	129人

6 収集保管事業

■新収蔵資料

受贈資料一覧

(敬称略)

No.	受入日	資 料 名	寄贈者	点数
1	4月8日(水)	電気式計算機	菊池 裕子	1
2	4月22日(水)	近世文書・地券 他	山田 喜雄	30
3	4月22日(水)	締太鼓の革・笛	赤城保存会 (玉ノ井勇夫)	5
4	5月15日(金)	浴衣・腰巻・若葉台販売パンフレット	金子 敏男	3
5	5月28日(木)	東京オリンピックポスター	石川 義勝	2
6	6月12日(金)	俳句の扁額	大杉神社責任総代 小澤 茂之	1
7	6月16日(火)	アルバム・アイロン 他	森田 洋一	5
8	8月24日(月)	戦時報国債権	遠山 幹夫	1
9	10月29日(木)	矢葉喜新築記念額 他	伊藤 幸子	128
10	10月29日(木)	『おらが春』翻刻本・校注本	武田 利夫	1
11	11月4日(水)		山田 邦夫	1
12	1月6日(水)	磨製石斧(半壊品)	吉田 文男	1
13	2月16日(火)	版木・講の掛け軸 他	米本 実	17
14	2月16日(火)	手拭	川根 正教	1
15	2月23日(火)	運河風景掛図	中村 和弘	1
	合	計		198

■二次資料

購入図書 16 冊 受贈図書類 326 点 (図書 323 冊、DVD・CD3 点)

■資料の館外貸出し

博物館資料館外貸出状況一覧

(敬称略)

No.	貸出期間	資料名称	貸出先	事由	点数
1	4月10日(金)~ 4月14日(火)	紙芝居「新選組が来た!」	流山市歴史文化研究会	演示	1
2	7月14日(火)~ 8月11日(火)	木版画「柏駅」	児童木版画作品展実行 委員会代表 安藤 弘	展示	1
3	9月25日(金)~ 10月14日(水)	ウィーン万国博メダル 他	一茶双樹記念館・杜のアト リエ黎明指定管理者 ㈱グリーンダイナミクス	展示	5

No.	貸出期間	資料名称	貸出先	事由	点数
4	10月27日(火)~12月8日(火)	木版画「柏駅」	浦安市郷土博物館館長 飯塚 義勝	展示	1
5	12月26日(土)~ 1月19日(火)	絵画「新秋」 第1回洋画 展ポスター	一茶双樹記念館・杜のアト リエ黎明指定管理者 ㈱グリーンダイナミクス	展示	2
6	1月19日(火)~ 1月28日(木)	洗たく板・火のし 他	流山市立おおたかの森小学校	演示	13
7	2月3日(水)~2月4日(木)	洗たくだらい・洗たく板他	流山市立長崎小学校	演示	14
8	2 月 17 日 (水) ~ 3 月 15 日 (火)	びらびらかんざし 他	一茶双樹記念館・杜のアト リエ黎明指定管理者 ㈱グリーンダイナミクス	展示	25
9	3月11日(金)~ 3月23日(水)	横山大観の手紙 他	一茶双樹記念館・杜のアト リエ黎明指定管理者 ㈱グリーンダイナミクス	展示	1
		合	. 		62

■資料の閲覧・撮影・転載許可

博物館資料閲覧・撮影・転載許可一覧

(敬称略)

No.	許可日	資料名称	申請者	目的	点数
1	6月4日(木)	鈴木心平画アルバム	茂野 佳奈子	閲覧	2
2	6月24日(水)	展示風景・資料 他	山口 優衣	館内撮影	一括
3	6月24日(水)	写真「ムルデル」	流山市総合政策部次長 田中 佳二	掲載	1
4	6月26日(金)	写真「銃後の家族」	読売新聞地方部内信課 佐野 祐亮	掲載	1
5	7月2日(木)	写真「八木村防空訓練」 「供出自転車」	読売新聞地方部内信課 佐野 祐亮	掲載	3
6	7月3日(金)	柄鏡	奥山 香	閲覧撮影	20
7	7月14日(火)	みりん展示風景	(有)カラーズ・ファク トリー 鈴木 真実	掲載	3
8	7月17日(金)	利根運河開削工事	野田市長 根本 崇	掲載	1
9	7月24日(金)	博物館概観	(株)ジャパンライフデ ザインシステムズ	掲載	1
10	7月28日(火)	写真「戦勝祈願」	明日も平和であるためにを 推進する会 上谷 彰夫	掲示	1
11	7月31日(金)	写真「停泊する和船」	ASA江戸川台グッドモー ニング編集室	掲載	1
12	8月20日(木)	写真「ムルデル」	ASA江戸川台グッドモー ニング編集室	掲載	1
13	8月21日(金)	写真(東武野田線4駅)	(株)フォト・パブリッ シング 福原 文彦	掲載	5

No.	許可日	資料名称	申請者	目的	点数
14	8月21日(金)	写真(根本薫氏地検帳)	前田 徳弘	教材使用	5
15	8 月 24 日 (月)	写真(江戸川台団地)	千葉銀行情報誌発行 (株)芳林社	掲載	4
16	9月3日(木)	写真「流山のみりん醸造用 具」	千葉県立美術館	放映	1
17	9月30日(水)	写真「流山旧通り周辺」	ギャラリーよし	展示	4
18	10月9日(金)	写真(利根運河関連)	青木 更吉	掲載	4
19	11月 6 日(金)	俳諧草稿	二村博	閲覧 撮影 掲載	1
20	12月8日(火)	写真「流鉄停車中の蒸気機 関車」	産経新聞社編集局千葉 総局 江田 隆一	掲載	1
21	12月18日(金)	写真「東深井9号古墳人物 埴輪」	吉川市教育委員会教育長 染谷 行宏(生涯学習課所管)	掲載	1
22	12月25日(金)	万上銅版画 他	(有)日本建築研究所 古川 敏夫	掲載	6
23	1月16日(土)	写真「流山停車場」	(株)グリーンダイナミクス 代表取締役 賀来 宏和	掲載	1
24	1月26日(火)	写真(流鉄流山線)	(株)グリーンダイナミクス 代表取締役 賀来 宏和	掲載	17
25	2月11日(木)	写真「流鉄開通式典」	読売新聞松戸通信部 佐藤 純	掲載	1
26	2月12日(金)	古文書(吉野家御用留)	守山 芳雄	閲覧	3
27	2月16日(火)	埴輪(東深井9号墳出土)写 真	長谷川 啓子	掲載	3
28	2月24日(水)	写真「昔の学校」 他	流山市教育委員会指導 課長 濱崎 祐子	掲載	3
29	2月24日(水)	写真「流鉄開通式典」「蒸 気機関車」	東京新聞松戸通信部 飯田 克志	掲載	2
30	2 月 26 日 (金)	常設展資料	千葉テレビ放送地域情 報部 高橋 孝雄	撮影	13
31	3月1日(火)	写真(流鉄流山線)	流山本町活性化協議会 会長 飯田 信義	展示	14
32	3月4日(金)	写真(昭和40年頃の流山本 町界隈)	流山市商工課流山本町・利 根運河ツーリズム推進室	掲載	4
33	3 月 25 日 (金)	永井コレクション相馬大作 関係資料	五日市 進	閲覧 掲載	11
		合	 計		140

7 文化財保護・活用事業

■流山市文化財審議会

本市文化財の適切な保護にあたり、その現状や調査状況を報告するとともに、鰭ヶ崎三本松 古墳の調査及び市指定文化財候補について説明するため、平成27年10月8日(木)・平成28 年3月17日(木)の計2回開催した。

流山市文化財審議委員会名簿

氏	名	役 職	備考
小川	浩	元昭和女子大学講師	民俗文化財
下津谷	達男	日本考古学協会会員	埋蔵文化財
武田	昭子	昭和女子大学教授	有形文化財
常木	晃	筑波大学教授	埋蔵文化財
日塔	和彦	元東京藝術大学客員教授	有形文化財
古谷	和史	諏訪神社神職	会長 有形文化財
松浦	宥一郎	東京国立博物館名誉館員	埋蔵文化財
鎧	禮子	聖徳大学名誉教授	副会長 記念物
西	博孝	日本大学非常勤講師	公募
牧野	良三	無職	公募

任期 平成26年10月1日から平成28年9月30日まで

■指定文化財

●流山市内の指定文化財数

市内の登録・指定文化財は45件である。

(単位:件)

マハ	県 扌	旨 定	市指定				国登録
区分	有形文化財	民俗文化財	有形文化財	無形文化財	民俗文化財	記念物	建造物
指定物件数	1	1	30	1	7	1	4

●千葉県指定文化財一覧

指定番号	名 称	員数	所 在 地
千有 第169号	安蒜家板石塔婆	2 基	西深井261
千有民 第 5 号	流山のみりん醸造用具	121点	加一丁目1225-6

●流山市指定有形文化財一覧

指定番号	種 別	名称	員 数	所 在 地	管理者	指定年月日
		諏訪神社(本殿・幣殿・				
有形 1	建造物	拝殿)	1棟	駒木657		昭和55年 3月31日
有形 2	建造物	東福寺 二十一仏板碑	1基	鰭ケ崎1033	東福寺	昭和55年 3月31日
有形 3	工芸	成顕寺 鰐口	1 🗆	駒木224	成顕寺	昭和55年 3月31日
有形 4	彫刻	木造愛染明王坐像	1躯	中58-1(愛染堂)	光明院	昭和56年 2月24日
有形 5	彫刻	菩薩形坐像	1躯	流山6-651	光明院	昭和59年 3月30日
有形 6	彫刻	観音菩薩坐像	1躯	名都借980	広寿寺	昭和59年 3月30日
有形 7	彫刻	観音菩薩立像	1躯	桐ケ谷230	西栄寺	昭和59年 3月30日
有形 8	彫刻	阿彌陀如来坐像	1躯	桐ケ谷230	西栄寺	昭和59年 3月30日
有形 9	彫刻	鬼子母神立像及び十羅刹 女立像	11躯	西平井1432	本覚寺	昭和59年 3月30日
有形10	彫刻	日蓮上人坐像	1躯	駒木台185	法栄寺	昭和59年 3月30日
有形11	彫刻	金剛力士立像	2躯	鰭ケ崎1033	東福寺	昭和59年 3月30日
有形12	彫刻	金剛力士立像	2躯	名都借1024-1	清瀧院	昭和59年 3月30日
		阿弥陀如来立像付千体阿		鰭ケ崎1023-2(千仏堂)		昭和59年 3月30日
有形13	彫刻	弥陀如来立像	1,001躯	鰭ケ崎1033	東福寺	平成19年7月27日 所在の場所変更
G //J 10		阿弥陀如来立像付千体阿 弥陀如来立像及び結縁交 名木札	一括	鰭ケ崎1033	東福寺	平成21年12月9日 追加指定
				市野谷563-1(円東寺)	光明院	昭和62年 6月 4日
有形14	彫刻	石造十二神将	12躯	市野谷563-1	円東寺	平成16年12月1日 管理者変更
有形15	建造物	富士塚	1基	流山1-153	浅間神社	昭和62年 6月 4日
※有形16~	19	指定変更により欠番				
有形20	歴史	額	1面	流山4-359(流山小学校)	流山市	昭和63年 4月 5日
有形21	歴史	鬼瓦	7点	流山4-359(流山小学校)	流山市	昭和63年 4月 5日
有形22	歴史	鬼瓦	7点	中野久木339(新川小学校)	流山市	昭和63年 4月 5日
有形23	絵画	絹本著色不動明王及び二 童子像	1幅	名都借1024-1	清瀧院	平成 2年12月 4日
有形24	絵画	紙本淡彩大日如来像	1幅	鰭ケ崎1033	東福寺	平成 2年12月 4日
有形25	絵画	紙本著色釈迦涅槃図	1幅	駒木224	成顕寺	平成 2年12月 4日
有形26	絵画	絹本著色釈迦十六善神像 付外箱及び版本大般若経	1幅	桐ケ谷230	西栄寺	平成 2年12月 4日
有形27	絵画	絹本著色道興大師像	1幅	鰭ケ崎1033	東福寺	平成 2年12月 4日
有形28	絵画	紙本著色日蓮上人像	1幅	流山2-130	常与寺	平成 2年12月 4日
					個人	平成15年3月31日
有形29	建造物	鰭ヶ崎三本松古墳の碑 (下総國鰭﨑邨古冢碑)	1基	鰭ケ崎1265	流山市	平成27年2月12日 管理者変更
有形30	歴史	吉野誠写真資料	2, 193点	流山市立博物館	個人	平成16年 7月 6日
有形31	建造物	古間木山王塚二十一仏板碑	1基	非公表	個人	平成20年 5月 7日
有形32	建造物	上貝塚二十一仏板碑	1基	流山市立博物館	流山市	平成20年 5月 7日
有形33	建造物	呉服ましや土蔵	1棟	加六丁目1300	個人	平成26年 9月 5日
有形34	建造物	赤城神社本殿 附棟札・ 木札及び橋掛り	本殿1棟 棟札2枚 木札1枚 橋掛り1か所	流山6-649		平成27年 3月30日

●流山市指定無形文化財一覧

指定番号	種別	名称	保持団体	指定年月日
無形1	芸能	流山の祭囃子、神楽等	赤城保存会	平成25年9月20日

●流山市指定民俗文化財一覧

指定番号	区分	名 称	伝承者・伝承地・管理者・所在地	実施日・員数	指定年月日
民俗1	無形		鰭ケ崎おびしゃ行事保存会 鰭ケ崎 雷神社	1月20日	昭和 52年12月22日
民俗2	無形	ヂンガラ餅行事	デンガラ餅行事保存会 三輪野山 三輪茂侶神社	1月11日	昭和 52年12月22日
民俗3	無形	大しめ縄行事	大しめ縄行事保存会 流山 赤城神社	10月12日	昭和 54年 1月 23日
民俗4	有形	浄蓮寺小絵馬	浄蓮寺 流山市野々下1-159	1式	昭和62年6月4日
民俗5	有形	「梅の図」絵馬	天神社 流山市大畔297	1面	昭和 62年 6月 4日
民俗6	有形	「俵藤太百足退治 の図」絵馬	東福寺 流山市鰭ケ崎1033	1面	昭和 62年 6月 4日
民俗7	/ 	D	流山三丁目自治会 流山三丁目322地先、349	113点	平成 23年 7月19日

●流山市指定記念物一覧

No.	種別	名 称	面積	所在地	管理者	指定年月日
1	史跡	小林一茶寄寓の地	1, 009. 46 m ²	流山6-670-1	流山市	平成 2 年 12 月 4 日

●国登録有形文化財

No.	名称	面積	所在地	管理者	指定年月日
1	呉服新川屋店舗	55 m²	加6-1305	個人	平成 16年11月8日
2	寺田園旧店舗	67 m²	流山2-101-1	個人	平成 23年 7月 25日
3	笹屋土蔵	$29\mathrm{m}^2$	流山1-155-1	個人	平成 26年10月7日
4	清水屋本店店舗兼主屋	101 m²	流山2-26	個人	平成 26 年 10 月 7 日

■文化財保護推進事業

●文化財調査事業

流山旧市街の解体消滅する建造物の実測を行い、平面立面の図化を行った。また、市指定 有形文化財候補の仏像調査を行った。

N	о.	事業名	実施場所	実施期間	内 容
	1	荒木家実測調査 (旧料亭矢葉喜)	17台 111 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	平成27年10月26日(月)・	解体消滅する流山本町地区の伝統的 建造物である荒木家(旧料亭矢葉喜) の現況を記録するための建物実測調 査を実施した
4	2	閻魔像調査	流山2丁目26	平成27年12月4日(金)	市指定有形文化財候補である流山2 丁目閻魔像の諮問資料を整えるため に必要な調査を実施した

●文化財管理事業

市内文化財の説明看板を設置し、その内容を伝えた。

No.	事業名	実施場所	実施期間	内 容
1	文化財説明看板設置	流山6丁目(赤城 神社)		市指定有形文化財「赤城神社本殿附棟札・木札及び橋掛り」の説明看板を設置した
2	文化財説明看板修理	桐ケ谷(西栄寺)	平成 27 年12 月 1 日 (火) ~ 亚成 28 年 1 日 20 日 (土)	市指定有形文化財「観音菩薩立像・ 阿弥陀如来坐像絹本著色釈迦十六善 神像附外箱及び版本大般若経」の説 明看板の板面取り替え工事を実施し た
3	可動式文化財説明 看板作製	_		市無形文化財に指定した赤城保存会 が公演する時に掲げる看板を製作し た

●指定文化財支援事業

3件の無形文化財の維持について補助金を交付した。

補助金名	補助事業名	伝承地	行事実施年月日
	大しめ縄保存事業	流山6丁目 赤城神社	平成 27 年10 月11 日(日)
流山市指定無形民俗文化財等保存事業補助金	ヂンガラ餅行事保存事業	三輪野山 三輪茂侶神社	平成 28 年 1 月 10 日 (日)
	鰭ケ崎おびしゃ行事保存事業	鰭ケ崎雷神社	平成 28 年 1 月 20 日 (水)

●国登録有形文化財の修理等に関する補助金

建物の老朽化及び東日本大震災によって屋根瓦のズレや恒常的な雨漏りが見られた国登録有形文化財清水屋本店店舗兼主屋(登録番号第12-0181号)の屋根の修理に対し、補助金を交付した。

補助金名	補助事業名	所在地	事業実施期間
	国登録有形文化財「清水屋本 店店舗兼主屋」屋根修理事業	流山2丁目26	平成27年11月1日(日)~ 平成28年3月25日(金)

●遺跡現地説明会

市が実施している鰭ヶ崎三本松古墳の発掘調査現場を公開し、調査の進め方や発見された遺物についての説明会を実施した。また民間発掘会社(大成エンジニアリング株式会社)が実施している加村台遺跡K地点の現地説明会の協力を行った。

No.	実施日	遺跡名	参加者数
1	7月11日(土)	加村台遺跡K地点	450名
2	11月28日(土)	鰭ヶ崎三本松古墳	474名
	合	計	924名

8 埋蔵文化財保護推進事業

建築行為や開発行為に対し、窓口での指導の他、現地踏査・試掘調査・工事立会などを 実施して、遺跡の保護に努めた。

(1)埋蔵文化財包蔵地の確認・事前相談・指導など

(単位:件)

	窓口での包蔵均	也の確認・開発等の事前	目談件数	1, 495	前年度比
内訳	「93条」提出依頼	「確認依頼」提出依頼	開発行為時回答	届出等不要	+229
PY司代	107	1	109	1, 278	+ 229

		開	発指導	要綱等に	基づく	事前協議	件数			1:	11	前年度比
	周知遺跡内(全域)		一部遺跡内		周知遺跡外		遺跡なし					
指導 内容	93条 提出依頼	93条 届出済	県指導 済	発掘調査 終了済	確認依頼 提出依頼	確認依頼 届出済	確認依頼 提出依頼	確認依頼 届出済	届出等 不要	回答 交付済	取下げ	+16
	2	0	3	23	0	0	0	1	81	0	1	

	書面によ	る確認・協議件	·数	5	前年度比
	確認	依頼	協議		
内訳	遺跡あり	遺跡なし	遺跡あり	遺跡なし	-9
	1	4	0	0	

(2)周知の埋蔵文化財包蔵地内での土木工事の届出(通知)件数

(単位:件)

種 別	受 理 数		指導				
性 別	文性数	協議中	発掘調査	慎重工事	工事立会	取下げ	前年度比
文化財保護法 第93条 (民間開発届出)	30	0	3	21	3	3	-6
文化財保護法 第94条 (公共工事通知)	3	0	1	0	2	0	+1

(3)つくばエクスプレス沿線土地区画整理地内における土木工事の届出(通知)件数

<県事業>

(単位:件)

₩ \	巫 珊 粉		指 導				前年度比
地区名	受 理 数	協議中	発掘調査	慎重工事	工事立会	取下げ	削牛及比
新市街地地区 (調査主体者:公益財団法 人千葉県教育振興財団)	28	0	17	9	2	0	+7
運動公園地区 (調査主体者:千葉県教育 庁教育振興部文化財課)	13	0	7	6	0	0	+4

9 埋蔵文化財発掘調査事業

埋蔵文化財の確認調査8件と本調査8件について、国・県補助対象事業・県補助対象事業等として実施し、開発行為などで失われる遺跡の記録保存に努めた。

NO.	遺跡名	所 在 地	発掘期間	面 積 (調査面積/開発面積)	時 代 概 要	備考
1	加村台遺跡K地点	平和台1丁目9番 1、12	平成27年4月1日~ 7月31日	上層本調査 6,000㎡	弥生時代 古墳時代代 奈良時代 平安時代 中世 近世	本
2	鰭ヶ崎塚の越遺跡 第1地点(2)・鰭ケ 崎三本松古墳	鰭ケ崎字塚の越 1180-1 他	平成27年4月6日~ 平成28年3月30日	上層本調査 962㎡	旧石器時代 縄文時代 古墳時代 中世	確 • 本
3	三輪野山宮前遺跡 A地点9	三輪野山四丁目 20-5	平成27年4月20日 ~5月22日	上層本調査 399㎡	縄文時代 古墳良時代 奈安時代 平世集落跡	本
4	鰭ヶ崎塚の越遺跡 第5地点	鰭ケ崎字塚の越 1252-2	平成27年5月18日 ~8月7日	上層本調査 1,099㎡ 下層確認 10㎡/1,099㎡ 下層本調査 42㎡	旧石器時代 縄文時代 中世 近世	確・本
5	鰭ヶ崎塚の越遺跡 第6地点	鰭ケ崎字塚の越 1221-7	平成27年8月10日 ~9月28日	上層本調査 218㎡ 下層確認 4㎡/218㎡	旧石器時代 縄文時代 中世 近世	確 • 本
6	小谷貝塚 J 地点	江戸川台西4丁目 172	平成27年12月14日 ~12月25日	上層確認 47㎡/436.36㎡	縄文時代	確
7	三輪野山宮前遺跡 D地点	三輪野山690	平成28年1月22日 ~1月26日	上層本調査 48.5㎡	中世	確 • 本
8	野々下金クソ遺跡	野々下6丁目1044	平成28年2月4日~ 平成28年2月12日	上層確認 202/2,033㎡	縄文時代	確
9	鰭ヶ崎塚の越遺跡 第7地点	鰭ケ崎字塚の越 1190-2 他	平成27年12月4日 ~平成28年3月1日	上層本調査 416㎡	中世	確 • 本
10	西平井根郷遺跡第 5地点	西平井1418-2 他	平成28年3月9日~ 3月25日	上層本調査 175 m²	中世	確・本

※確=確認調査,本=本発掘調査

※国・県補助対象事業 : 6・8

※市単独事業 : 2·4·5·7·9·10

※民間発掘会社実施: 1

※県補助対象事業 : 3

10 発掘調査の整理・報告書刊行事業

■整理・報告書刊行事業

整理・作業を継続するとともに随時報告書を刊行し、記録保存とその公開を進めた。

No.	遺跡名	面積	時代・概要	整理内容	報告書
1	三輪野山遺跡群	発掘調査対象面積 約21ha	縄文時代~近世	出土遺物の洗浄・復元及 び図面整理等	未定
2	西平井・鰭ヶ崎遺跡	発掘調査対象面積 約9.4ha	縄文時代~近世	出土遺物の洗浄・復元及 び図面整理等	未定
3	平成26年度市内遺跡	市内遺跡	縄文時代~近世	平成28年3月報告書刊行	

■受託発掘調査報告書刊行事業

民間開発に伴って発掘調査を実施した遺跡の報告書刊行を進める。

(1)整理作業

No.	遺跡名	面積	時代・概要	整理内容	報告書
1	三輪野山八重塚遺跡 F地点遺物実測・図 面デジタル化作業	発掘調査対象面積 900㎡	縄文時代・古墳時代	出土遺物実測図・遺構実 測図のデジタル化	未定
2	富士見台第Ⅱ遺跡C 地点発掘調査報告書 原稿調整	発掘調査対象面積 約3,000㎡	縄文時代	報告書文字原稿・挿図・ 図版の入稿前の調整作業	平成28年3月

(2)報告書刊行

No.	遺跡名	面積	時代・概要	整理内容	報告書
1	富士見台第Ⅱ遺跡C 地点発掘調査報告書	発掘調査対象面積 約3,000㎡	縄文時代	報告書文字原稿・挿図・ 図版の入稿前の調整作業	平成28年3月

■出土資料保存処理・分析

出土資料の中から研究上必要な遺物や劣化し易い遺物を選択し、保存処理作業を業務委託 により実施した。

No.	名 称	内 容
1	三輪野山遺跡群出土金属器保存処理業務 委託	三輪野山遺跡群で検出された金属器の劣化を防ぐために、保 存処理業務を委託した
2	西平井根郷遺跡出土人骨分析業務委託	西平井根郷遺跡で検出された人骨の詳細な情報を得るため に、分析業務を委託した
3	西平井根郷遺跡出土鉄鍋保存処理業務委 託	西平井根郷遺跡で検出された鉄鍋の劣化を防ぐために、保存 処理業務を委託した

11 流山市立博物館のあらまし

■設置の目的

流山市立博物館の前身である流山市郷土資料館は、流山市市制施行 10 周年記念事業のひとつで、市立図書館との複合施設として昭和 53 年 6 月 1 日に開館した。用地はかつて、葛飾県・印旛県の県庁が置かれていた流山市加の台地上である。流山市が首都 30 km圏内に位置し人口が急増する中で、急速に失われていく文化財や郷土資料を保存・展示するためである。それ以前には市史編さん室が文化財保護行政も担当しながら郷土資料室をもち、民具等資料の収蔵・展示も行っていた。郷土資料館はそれをさらに充実拡大するものであった。

■沿革

昭和 42 年 1 月 1 日 流山市市制施行

昭和42年 教育委員会に市史編さん担当がおかれ、文化財保護行政も担当する

昭和49年 流山市の3か年実施計画に市立図書館の構想が盛られる

昭和 50年 実施計画のマスタープランに、図書館との複合施設として、郷土資料館が浮

上、市制施行10周年記念事業に位置付けられる

昭和51年4月1日 流山市文化財保護条例施行

市史編さん室設置

昭和52年 コレクター永井仁三郎氏により、資料寄贈の申し入れ

昭和52年7月15日 郷土資料館開設準備室設置、文化財保護行政は準備室が担当

昭和53年4月1日 「流山市郷土資料館」公の施設として設置

館長の下に庶務係と学芸係

昭和 53年 6 月 1 日 流山市郷土資料館開館 常設展「流山ーその風土と歴史」

「武士と町人一永井コレクションより」のほか小企画展も開催し、以降毎年

企画展を開催する

昭和54年10月1日 設置条例を改正し、教育機関となる

昭和55年3月1日 流山市郷土資料館協議会設置

昭和55年3月20日 博物館法に基づく登録館となる

昭和55年4月1日 文化財保護行政を社会教育課に移管

昭和56年4月1日 流山市史編さん審議会条例施行

昭和 57年 3月 31日 流山市史近代資料編『八木村誌』を刊行し、以降市史資料編を刊行

昭和59年4月1日 名称を「流山市立博物館」と改称する

教育委員会に部制がしかれ、社会教育部に所属する

機構改革により庶務係、学芸係が一本化されて管理係に、市史編さん室が博

物館に統合され、市史編さん係となる

昭和63年9月3日 永井コレクションを中心にオーストラリア、ブロードメドゥ市で「日本文化

展」を開催 9月30日まで

昭和63年10月15日 企画展「武士と町人-永井コレクションより-」を収蔵展に展示替え

平成 7 年 4 月 4 日 一茶双樹記念館開館

平成 9 年 4 月 1 日 機構改革により社会教育部が生涯学習部となる

平成12年12月22日 リニューアル改修工事着手

平成13年4月1日 常設展を新たにし、第2展示室を設置してリニューアルオープン

平成13年10月10日 杜のアトリエ黎明開館

平成14年4月1日 一茶双樹記念館及び社会教育ギャラリー(杜のアトリエ黎明)が博物館の所管 となる

機構改革により管理係と学芸係となる

平成 18 年 4 月 1 日 指定管理者制度の導入により、一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明の管理・ 運営が指定管理者となる(平成18年度指定管理者:㈱グリーンダイナミクス)

平成 19年 4 月 1 日 流山市史編集委員会設置要綱施行

平成 20 年 3 月 31 日 流山市立博物館協議会の廃止(生涯学習審議会の設置に伴い、協議会の役割を 審議会に委ねることとなった)

平成20年11月17日 一茶双樹記念館駐車場用地及び緩衝帯用地を購入(334.6㎡)

平成 21 年 4 月 1 日 市組織の一部変更により、図書館と博物館が統合され課名が「図書・博物館」 となる

また、文化財保護業務が生涯学習課から博物館へ所管替えとなった

平成23年3月11日 東日本大震災発生。3月31日まで全面休館とし、館内点検及び節電対策を行っ

た

平成 24 年 12 月 1 日 ESCO事業(照明・空調工事)実施に伴い、12月31日まで中央図書館・博物館は全館休館した。

平成 25 年 11 月 1 日 中央図書館・博物館全館で耐震補強工事及び外壁改修工事を実施し、平成26年まで全館休館した。

平成28年1月29日 博物館開館以来の累計来館者数が100万人を達成、記念式典を2月5日に行った



流山市立博物館



一茶双樹記念館



杜のアトリエ黎明

■施設概要

1 規模

建築面積1,131.00 m²延床面積1 階720.00 m²2 階960.00 m²R階72.00 m²合計1,752.00 m²敷地面積4,826.78 m²(図書館敷地を含む)

2 構造

鉄筋コンクリート造り2階建 (図書館と複合施設)

3 建物設計・監理

ザイマ・サトー建築設計事務所

4 建築工事清水建設株式会社

着工 昭和52年7月26日

竣工 昭和53年3月20日

5 各室面積一覧

_	,		
	階	室名	延面積
		収蔵庫	384.0 m²
		荷解室	24.0 m ²
		暗室及び印刷室	8.0 m ²
		研究工作室	32.0 m²
	1	前 室	24.0 m ²
		事務室	75. 0 m²
		整備・機械室	4.6 m ²
		掃除物置及び管理室	11.6 m²
		男・女トイレ	20.0 m ²
		階段室	12.0 m²
階	廊 下	56.8 m²	
		展示コーナー	20.0 m ²
		ホール	48.0 m²
		小 計	720.0 m²
		展示室	916.0 m²
	2	第2展示室(展示室	(137. 0 m²)
		のうち)	(137.0 m)
		階段室	32.0 m²
	階	ダクトスペース	12.0 m²
		小 計	960.0 m²
	R	機械室	72.0 m²
		合 計	1, 752. 0 m ²

6 建物総工費

内訳

本体工事費	178, 269, 210 円
電気工事費	28, 500, 000 円
付帯工事費	
給排水工事費	12,606,000 円
冷暖房工事費	28,064,000 円
小 計	69, 170, 000 円
その他	
事務費	6,613,000 円
外構工事費	560, 790 円
小 計	7, 173, 790 円
合 計	254, 613, 000 円

254,613 千円 7 資金內訳

国庫補助金	32,000,000 円
県費補助金	32,000,000 円
地方債	50,000,000 円
一般財源	140,613,000 円
合 計	254, 613, 000 円

8 展示総事業費

46,250 千円

9 収蔵庫増設費

19,600 千円

10 リニューアル事業費 43,129 千円

■設備概要

1 電気設備

(1)受電設備

3相3線 6,600V 50Hz

(2) 変圧器

屋外用油入自冷式

(3) 進相コンデンサー

3 相 100KVA 2 台

(4) 予備電源(蓄電池) 12V 120AH

2 空調設備

(1) 一般系統

冷温水機・空気調和機

(2) 収蔵庫系統

空冷式空調機·24 時間運転

(3)展示ケース系統

空冷式空調機・24 時間運転

- 3 放送設備
 - (1) 普通用・一般アナウンス
 - (2) 非常用
- 4 昇降設備(収蔵庫~展示室)

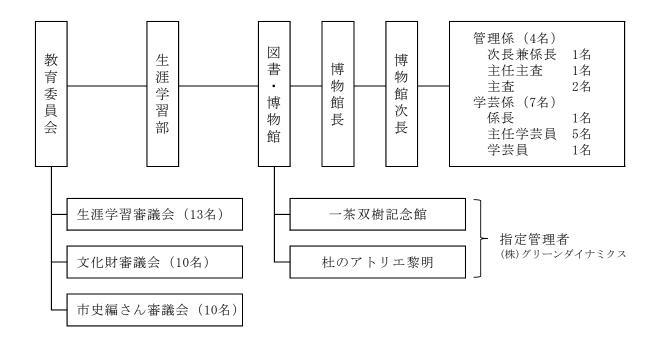
積載量 300 kg

カュ ご $1m \times 1m \times 1.2m(H)$

- 5 防火設備
 - (1) ハロン 1301 消化設備(収蔵庫)
 - (2) 自動火災報知設備
 - (3) 屋内消火栓設備
- 6 防犯設備

総合ガードシステム (委託)

■平成 27 年度博物館組織



●職員

館 長:小栗 信一郎 次 長:須田 英男

管理係 次長兼係長:阿部 円

主 任 主 査: 窪田 政彦 主 査: 野呂 正夫 主 査: 幅 健一郎

学芸係 係 長:増崎 勝仁

主任学芸員:遠山 仁惠 主任学芸員:北澤 滋 主任学芸員:鈴木 智彦 主任学芸員:小川 勝和 主任学芸員:金子 鈴恵 学 芸 員:宮川 博司

●臨時職員

一般事務 (管理係) 2名資料調查員 (学芸係) 4名資料整理員 (学芸係) 4名企画展監視員 (学芸係) 8名

※企画展「ちょっと昔のくらし」「三輪野山遺跡群 〜掘った・調べた・わかった〜」 $2回\times2$ 名、巡回企画展 2名

12 関連施設の利用状況

■一茶双樹記念館利用状況

一茶双樹記念館 所在地 流山市流山 6 丁目 670-1 電 話 04-7150-5750

(単位:人)

月	一般個人	一般団体	小中個人	小中団体	割引	免除	観覧者合計	施設利用者	入館者合計
4 月	507	26	16	0	0	406	955	97	1,052
5 月	795	130	23	0	0	526	1, 474	165	1,639
6 月	367	26	20	0	0	557	970	131	1, 101
7 月	249	0	25	0	0	231	505	70	575
8 月	666	0	43	0	0	132	841	55	896
9 月	589	6	21	0	0	325	941	95	1,036
10 月	796	86	71	0	0	556	1,509	135	1,644
11 月	599	105	20	0	0	841	1, 565	226	1, 791
12 月	253	56	8	0	0	250	567	36	603
1 月	720	40	14	0	0	239	1,013	29	1,042
2 月	808	11	53	0	0	433	1, 305	70	1, 375
3 月	734	87	18	0	0	459	1, 298	80	1, 378
合計	7, 083	573	332	0	0	4, 955	12, 943	1, 189	14, 132

■杜のアトリエ黎明利用状況

杜のアトリエ黎明所在地流山市流山 6 丁目 562-2電話04-7150-5750

月	作品展	行事	会議	その他	合計利用件数	利用日数	入館者合計
4 月	4件	4件			8件	24日	938人
5 月	5件	3件			8件	26日	1,865人
6 月	3件	1件	1件		5件	25日	691人
7 月	1件	4件			5件	27日	391人
8 月	3件	2件			5件	25日	517人
9 月	4件	3件			7件	26日	689人
10 月	4件	3件	1件		8件	26日	1,412人
11 月	6件	2件			8件	25日	874人
12 月	3件	3件			6件	22日	626人
1 月	2件	2件			4件	25日	750人
2 月	4件	2件			6件	23日	1,822人
3 月	6件	4件			10件	27日	1,312人
合計	45件	33件	2件	0件	80件	301日	11,887人

■指定管理者((株)グリーンダイナミクス)による関連施設自主事業一覧

●一茶双樹記念館

事 業 名	開催日	事 業 内 容	参加者数
呈茶(全12回)	4月12日(日)他	一茶双樹記念館の環境を生かし、茶道親和会の 協力で形にこだわらない呈茶を実施した	284人
日本サクラ草展示会	4月17日(金)~ 4月19日(日)	流山サクラ草会の協力により、江戸時代後期より伝わる伝統園芸植物サクラ草を展示したほか、苗の販売や、サクラ草の育て方講座も開催した	176人
俳句教室(全16回)	4月19日(日)他	流山俳句協会会長・北川昭久氏を講師に、1年間・10回、9月からは初級・中級の2クラスとし、句会形式の俳句教室を開講した	239人
流山の俳句を語る会(全2 回)	4月24日(金) 9月18日(金)	一茶双樹俳句交流大会の参加者や流山俳句協会 会長・北川昭久氏が参加し、流山の俳句におけ る記念館の役割、今後の俳句大会のあり方につ いて語り合う会を開催した	22人
邦楽コンサート(全3回)	4月25日(土) 7月4日(土) 10月17日(土)	流山市文化協会邦楽三曲部会員による邦楽演奏 を実施した	138人
皐月の茶会	5月10日(日)	恒例の大茶会として流山市茶道親和会主催によ る本格的な茶席を実施した	130人
一茶双樹記念館の七夕まつり	6月27日(土)~ 7月7日(火)	一茶双樹記念館の枯山水庭園内に竹笹を飾り、 来館者が願い事を書いた短冊をつるした 双樹亭には、折り紙、塗り絵などを楽しむこと ができる「遊びコーナー」を設けた	315人
小江戸風物詩	8月8日(土)8月9日(日)	双樹亭、庭園及び駐車場スペースも活用して、 昔懐かしい日本の夏の風物詩、手づくり遊びや 体験工作、縁日などを展開した	483人
赤城保存会伝統芸能公演	8月8日(土)	25年9月に流山市指定無形文化財第1号保持団体 と認定された「赤城保存会」によるお囃子・獅 子舞・神楽の公演を開催した	50人
観月の会	9月26日(土)	中秋の名月にあわせ、一茶双樹記念館の庭園を 背景に、流山市文化協会邦楽三曲会の南海佳子 氏が名月にちなむ曲目を演奏した	56人
聞香	9月27日(日)	専門講師の指導により、香木の香りを味わって 聞き当てるという500年の歴史を持つ優雅な遊 び「香道」の体験を行った	50人
第11回一茶双樹まつり 第6回一茶双樹俳句交流 大会(共催事業)	9月29日(火)~ 10月12日(月・祝)	募集した俳句作品5,879句の中から、流山俳句協会会員による選考を経た774句を展示して投票を展開した 双樹と一茶の交遊や、双樹とみりんなどを紹介するパネル、ウィーン万博出品の際に秋元家に授与されたメダル等の展示を行った	889人
切り絵教室(全4回)	10月9日(金) 10月23日(金) 11月6日(金) 11月20日(金)	流山市の観光カレンダーや本町の行灯などで知られる切り絵作家・飯田信義氏を講師に、切り 絵教室を開催した 受講生が描いた一茶双樹記念館のスケッチをも とにオリジナルの切り絵作品を作り上げた	20人

事 業 名	開催日	事 業 内 容	参加者数
第11回一茶双樹まつり講演会(共催事業)	10月12日(月・祝)	俳人で「深夜叢書社」社主・齋藤愼爾氏を招き、「一茶と金子兜太と瀬戸内寂聴と谷川雁」と題し、俳人・金子兜太、作家・瀬戸内寂聴、詩人・谷川雁の3人を貫く一茶の精神を語る講演会を開催した	63人
小菊盆栽展	11月17日(火)~ 11月29日(日)	地元流山の梅澤崇司氏、松戸の要藤昌紀氏の二 人の愛好家の協力を得て「小菊盆栽展」を開催 した	1,064人
第5回一茶双樹俳句交流 大会表彰式(共催事業)	11月22日(日)	第11回一茶双樹まつり期間中に行った来館者に よる投票で選ばれた入賞作品を発表し、賞状と 副賞賞品を贈呈した	163人
つるし雛作り講座(全3 回)	12月9日(水) 1月13日(水) 2月10日(水)	市内在住の伊藤繁子氏を講師に、端切れなどの リサイクル材料を活用した本格的なつるし雛作 り講座を開催した	45人
「流山探訪カレンダー」 切り絵・イラスト原画展	1月1日(金)~ 1月17日(日)	「2016流山探訪カレンダー 〜民話の里」原画展として、市内在住の切り絵作家・飯田信義氏とイラストレーター・三條栄子氏の切り絵・イラスト作品を展示した合わせて10月〜11月に実施した「切り絵教室」の受講生の作品展示も行った	842人
第6回流鉄展第2会場「写 真で見る流鉄小史」	2月5日(金)~ 2月14日(日)	本年は流鉄開業100周年にあたることもあり、 杜のアトリエ黎明で開催する恒例の「流鉄展」 の第2会場として双樹亭に流鉄の歴史をたどる ことができる写真を展示した	580人
- 茶双樹記念館のひなま つり	2月20日(土)~3月13日(日)	一茶双樹記念館の和の空間を生かし、千葉県伝統的工芸品に指定された市内の山田人形店の雛 人形をはじめ、「つるし雛作り講座」受講生の作品群、創作雛などを展示した	1,420人
大正琴のしらべ	2月27日(土)	「一茶双樹記念館のひなまつり」の催しの一環 として、地元で活躍中のグループ「大正琴らら ら」の演奏会を開催した	59人
琴のしらべ	2月28日(日)	「一茶双樹記念館のひなまつり」の催しの一環 として、「大人も子どもも楽しめるひなまつり の曲」と題し、流山市文化協会邦楽三曲会会 員・南海佳子氏による琴の演奏会を開催した	46人
茶道体験	3月13日(日)	「一茶双樹記念館のひなまつり」の催しの一環 として、流山市茶道親和会の指導による「茶道 体験教室」を開催した	23人

●杜のアトリエ黎明

事 業 名	開催日	事 業 内 容	参加者数
大人のための水彩画教室 (全13回)	4月1日(水)他	デッサンの基礎から彩色の手法までを実戦的に 学び、より豊かな趣味の世界を広げるための連 続講座を実施した	194人
新選組と流山展	4月4日(土)~ 4月12日(日)	新選組にまつわる貴重な資料や写真などを展示 し、関連書籍やグッズ等を販売した	446人

事 業 名	開催日	事業 内容	参加者数
絵手紙講座(全3回)	4月11日(土) 5月9日(土) 6月13日(土)	日本絵手紙協会公認講師の青木喜久子氏を講師に「絵手紙講座」を実施した	39人
大人のための水彩画教室 作品展(全2回)	4 月 24 日 (金) ~ 4 月 29 日 (水·祝) 11 月 10 日 (火) ~ 11 月 15 日 (日)	連続講座「大人のための水彩画教室」が終了 し、受講生の自主的な活動協力を得て作品を展 示した	316人
ガーデンフェスティバル	5月9日(土)~ 5月24日(日)	杜のアトリエ黎明の庭園を楽しむイベントを実施した 前半は「宿根草」、後半は「バラ」をテーマ に、植物のディスプレイと販売を展開し、家庭 でのガーデニングのヒントも提供した	835人
プリザーブドフラワー& パッチワークキルト展	5月12日(火)~ 5月17日(日)	市内在住のフラワーコーディネーター・三上久 美子氏のプリザーブドフラワーアレンジと、尾 崎嶺子氏による花をモチーフにしたパッチワー クキルト作品の展示を行った	428人
プリザーブドフラワー講 習会	5月13日(水)	フラワーコーディネーター・三上久美子氏を講師に、彩り豊かな花を使いアレンジを作る講座 を初級者・中級者の2コースに分けて実施した	26人
ガーデニング講座(全2 回)	5月17日(日) 5月19日(火)	ガーデンフェスティバルの関連事業として、㈱ペレニアル所属ガーデナー・大嶋陽子氏を講師に、「宿根草」と「バラ」の2つのテーマで講座を実施した	28人
絵手紙講座受講生作品展	6月16日(火)~ 6月21日(日)	27年2月から6月にかけて実施した「絵手紙講 座」の修了生たちの作品を展示した	194人
子どものための絵画教室	7 月22 日(水) ~ 7 月24 日(金)	風景・静物・人物の各テーマで、基礎となる デッサンや彩色の技法も身につけながら、子ど もたちの自由な創作が展開した	20人
プリザーブドフラワーで 作る「お供えの花」講座	8月5日(水)	お盆を前に、フラワーコーディネーター・三上 久美子氏を講師に、お供えの花を綺麗に保てる と人気上昇中の「プリザーブドフラワーで作る お供えの花」講座を開催した	36人
子どものための絵画教室 作品展	8月18日(火)~ 8月23日(日)	7月22日〜24日に実施した「子どものための絵 画教室」の受講生20名の作品を展示した	105人
第2回華麗なる万華鏡展	10月6日(火)~10月18日(日)	流山在住の世界的万華鏡作家・中里保子氏の作品と、中里氏が主宰する万華鏡教室の受講生の 作品を展示した	902人
消しゴムを使って干支の ハンコ作り	12月5日(土)	毎年好評の、流山在住のイラストレーター・三 條栄子氏による「干支のはんこ作り」講座を開 催した	18人
杜のアトリエ黎明のクリ スマス	12月8日(火)~ 12月13日(日)	クリスマス展示「プリザーブドフラワー作品展 &子ども達の手作りツリー」に合わせ、一茶双 樹記念館・杜のアトリエ黎明に来館した子ども 達を中心にクリスマスの塗り絵や折り紙を作っ てもらい、ギャラリーの壁いっぱいに展示する ワークショップを展開した	151人
親子で作るクリスマス リース講座	12月13日(日)	市内在住のフラワーコーディネーター・三上久 美子氏を講師に、木の実や毛糸玉を使って子ど もでも簡単にできるクリスマスリース作り講座 を開催した	8組

事 業 名	開催日	事 業 内 容	参加者数
杜のアトリエ黎明のクリスマス 〜プリザーブドフラワー作品展&子ども達の手作りツリー〜	12月15日(火)~ 12月25日(金)	フラワーコーディネーター・三上久美子氏が主宰する「カンパニュラ」の華やかなプリザーブドフラワー作品と、子ども達のワークショップによる壁いっぱいの手作りツリーや塗り絵の同時展示を行った	236人
プリザーブドフラワーク リスマスアレンジ講習会	12月18日(金)	フラワーコーディネーター・三上久美子氏を講師に、クリスマスの伝統的な飾りのひとつ 「スワッグ」を作る講習会を開催した	35人
「流山美術懇話会」展	1月1日(金)~ 1月17日(日)	この場所で誕生し、流山美術界のルーツとなった「流山美術懇話会」を取り上げ、その主要メンバー同人3名と会員2名の絵画や、貴重な資料などを展示した	596人
第6回流鉄展	2月5日(金)~ 2月14日(日)	流鉄の歩みを、歴史資料や懐かしい写真、流鉄 所有のヘッドマークや記念切符等貴重な品々、 鉄道車両模型運転などの展示を通して紹介した	1,199人
流鉄開業100周年記念第6 回秋元洒汀展	3月15日(火)~ 3月21日(月)	秋元洒汀を取り上げた第6回目の企画展を開催し、「流鉄」創立発起人筆頭としての業績のほか、地域の産業・文化や国内の幅広い美術・文学振興に注がれた後援者(パトロン)としての洒汀の功績を資料を通して紹介した	261人

●その他

事 業 名	開催日	事 業 内 容	参加者数
下総葛飾小金道ウォーキング	5月3日(日)	多くの参加者に地域の歴史・文化への関心を高めるとともに、一茶双樹記念館・杜のアトリエ黎明の存在を広く広報する機会となった。	70人
第11回一茶双樹まつり一 茶句碑めぐりウォーキン グ(共催事業)	10月4日(日)	「第11回一茶双樹まつり」の企画として、「流山史跡ガイドの会」の協力を得て、流山市内5か所にある一茶句碑をめぐるウォーキングイベントを実施した	24人

13 博物館友の会活動状況

平成27年度の活動の報告。本年度の『東葛流山研究』34号は「楽しい東葛寺社事典」を刊行した。神社とお寺は生と死、祝祭と鎮魂の場であると冒頭のエッセイは語る。この重く固いテーマをタイトルの楽しく読みやすくが課題であった。

また、会報誌は9月と3月に発行。「におどり103号」友の会の女性に焦点を当て、その活躍を紹介。「におどり104号」は、今年は戦後70年目の節目の年、8月15日「みんなで戦争を語ろう」を開催にちなんで、会員の「語り継ごう8月15日の記憶」を特集した。

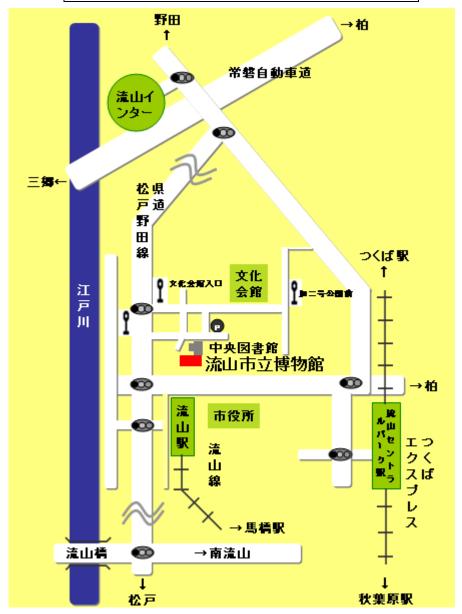


今年度の総会記念講演会は、藤原作弥氏による「8月15日、満州少年の日々」藤原氏は「戦争の体験は語り継いで平和へとつなげていかなければならない。戦争を知らない人たちが多くなった今だからこそ」という。そのほかの講演会、「房総の牧を語る」と「我孫子と平将門」は大好評で部屋に入りきらないほどであった。恒例の文学歴史散歩は「白樺派ゆかりの地」「門前町巡り」「市川界わいを歩く」を講師の案内で実施した。又一泊旅行は観光バスで軽井沢の作家を訪ね、一茶のふるさと、岡倉天心記念堂など見学した。

1年間の足跡 (毎月の文章、朗読、川柳の3講座は省略)

- 27. 4.29 流山市立博物館友の会総会 会長 大出俊幸 生涯学習センター
- 27. 4.29 記念講演会、「8月15日 満州少年の日々」講師 藤原作弥氏
- 27. 5.16 大江戸散歩「白樺派ゆかりの地を訪ねて」 講師 山本鉱太郎
- 27. 6.27 シンポジウム「楽しい東葛人物事典」コーディネーター奥田富子
- 27. 7.2 「大江戸門前町巡り」巣鴨、門前仲町、柴又、講師 仙道作三
- 27. 7.6 『東葛流山研究』34号「楽しい東葛寺社事典」の執筆説明会 北部公民館
- 27. 8.15 「みんなで戦争を語ろう」朗読、体験回想、語り、8月15日の体験、詩の朗読
- 27. 9.11 文学歴史散歩「市川界わいを歩く」 講師 相原正義
- 27. 9.30 友の会会報誌「におどり 103 号」発刊
- 27.10.22~23 「信州路の文学と名湯」観光バスにて、講師 山本鉱太郎
- 27.11.21 講演会「房総の牧を語る」 講師 青木更吉
- 27.12.20 爆笑忘年会 おぐらホールにて ドッキリオークション他
- 28. 1.15 たのしい新年会 生涯学習センター お正月の遊び大会
- 28. 2.20 生きた社会科見学会(利根川流域の博物館と渡良瀬遊水地) 流山市のバス使用
- 28. 3.10 友の会会報誌「におどり 104 号」発刊
- 28. 3.15 『東葛流山研究34号』「楽しい東葛寺社事典」発刊
- 28. 3.18 講演会「我孫子と平将門」講師 三谷和夫

交通のご案内



●交 通: [電 車] JR馬橋駅又は新松戸駅より流鉄流山線に乗換 流山駅下車 徒歩約7分

つくばエクスプレス流山セントラルパーク駅下車 徒歩約22分

[バ ス] 京成バス(文化会館入口下車) 東武バス(加二号公園前下車)

〔自動車〕常磐自動車道流山インターより約7分

県道松戸野田線流山中央交番前

●開館時間:午前9時30分~午後5時

●休 館 日:毎週月曜日(国民の祝日が月曜日の場合はその翌日)

毎月月末の日(但し、月末の日が土・日曜日の場合は除く)

年末年始、その他臨時開館・休館があります。

●入 館 料:特別展を除き入館料は無料です。

特別展 (大人 210 円、小人 100 円)

但し、団体など減免制度がありますので、お問い合わせください。



三輪野山貝塚中央窪地南側から出土した大石 (25×75×25cm・日光流紋岩類・約 70kg)

流山市立博物館

年 報 NO. 38 平成 27 年度

平成 28 年 11 月 30 日 発 行編集・発行 流山市立博物館

千葉県流山市加一丁目 1225 番地の 6

TEL: 04-7159-3434 FAX: 04-7159-9998

http://www.city.nagareyama.chiba.jp/section/hakubutsukan/

メール hakubutsukan@city.nagareyama.chiba.jp